

5月7日（木）

5学年1限

国語演習（5年1組、3組）教科担当 中島康子

おはようございます。前回の解答です。クラッシーで動画を見たうえで問題に取り組み、解答してください。今日は次のページのp10～13です。取り組み方は前回と同様クラッシーで確認してから問題に取り組んでください。体系古典文法（A5）のテキストを参考書として利用してください。しっかり埋めるように！

体系古典文法ノート（解答）

p 4

- ①むすめは／さらに／聞かず  
②人々の、／花、／蝶やと／めづるこそ／、はかなく／あやしけれ。  
③限りなく／かなしと／思ひて、／河内へも／行かず／なりにけり。
- ①昔、／紀有常／と／いふ／人／あり／けり。  
②京／へ／帰る／に／女兒／の／なき／のみ／ぞ、悲しび／恋ふる。  
③そ／の／沢／に／かきつばた／いと／おもしろく／咲き／たり。
- ①オ②エ③ウ④ア⑤イ
- ①に・たる・の②の・と・に・ぬ
- ①自立語②用言③体言④修飾語⑤形容詞⑥形容動詞⑦副詞⑧助動詞

p 6

- ①いふ・あり②ゆく・絶え・あら
- ①夕行イ段②ナ行エ段③ヤ行オ段
- 怪し・む②死・ぬ③出だ・す④捨・つ
- 未然形・連用形・（終止形）・連体形・已然形・命令形
- ①連用形②連体形③已然形④未然形

6、

思ふ	思う	書く	書く	基本形
おも	おも	か	か	語幹
は	おわ	か	こか	未然
ひ	つい	き	いき	連用
ふ	う	く	く	終止
ふ	う	く	く	連体
へ	え	け	け	仮定已然
へ	え	け	け	命令
ハ	ワ	カ	カ	行

7、①ハ行②マ行③ワ行④ヤ行

p 8～9

①									
②									
撮る	撮	ウ	イ	ア					
け	す	き	う	は	こ	お	た	く	ま
け	て	え	け	ち	ひ	き	ら	は	た
け	て	え	け	ち	ひ	き	り	ひ	ち
ける	つ	ゆ	く	づ	ふ	く	る	ふ	つ
ける	つる	ゆる	くる	づる	ふる	くる	る	ふ	つ
けれ	つれ	ゆれ	くれ	づれ	ふれ	くれ	れ	へ	て
けよ	つれよ	ゆれよ	くれよ	づれよ	ふれよ	くれよ	れ	へ	て
カ	タ	ヤ	カ	ダ	ハ	カ	ラ	ハ	タ
③									
④									
あり	射る	見	干	似	着				
あ	し	み	ひ	に	き				
ら	な	い	み	ひ	に	き			
り	に	い	み	ひ	に	き			
り	ぬ	い	みる	ひる	にる	きる			
る	ぬる	いる	みる	ひる	にる	きる			
れ	ぬれ	いれ	みれ	ひれ	にれ	きれ			
れ	ぬれよ	いれよ	みれよ	ひれよ	にれよ	きれよ			
ラ	ナ	ヤ	マ	ハ	ナ	カ			

5 学年 1 限

国語演習【5 年 2 組・4 組～7 組】

LT 現代文 p.6～p.7『何のためのルール』を解きましょう。

①わからない漢字は調べて空欄をうめましょう。

②前回と同じように、まず文章をよく読み、段落ごとの中心文に線をひいてから問題に取り組みましょう。

③動画は評論読解の基本「指示語」についてです。問三に指示語の問題があります。

※Classi の動画が視聴できない場合も、テキストに書かれているヒントをよく読んで解答しましょう。

5 月 7 日(木曜日) 1 限 地理 A

この授業を受け終わったら確認のために「見ました」を押してください。

授業動画を配信します。

授業動画は以下のアドレスをコピーして検索してください。

<https://vimeo.com/412253686>

「VIMEO」が開かれます。パスワードが必要になるので、以下のパスワードを入力して下さい。

jugyoug05

(地図帳と教科書を利用することで授業内容がわかりやすくなると思います。)

授業の範囲は教科書 p8-9 です。

・もしも、動画が閲覧できない生徒は教科書を理解するまで読んでください。

## 5 学年 2 限

### 英語表現

#### 【1・2組】

- ①第2回小テストの学習を各自行い、その後配信された小テスト問題を解き、答え合わせをする。
- ②教科書 Lesson 4（名詞と限定詞）の予習をする。（プリントを配信）
- ③教科書 P27 のエクササイズ問題をノートに解く。  
（②と③は来週の授業で、解説と答え合わせを行う）

#### 【3組】

- ①Next Stage 第3章「助動詞」(p.30～p.39)の学習をもとに、配信された Web テストに取り組む。  
→Web テストは、今回の学習が終了してから取り組んでも構いません。
- ②教科書『be English Communication II』Lesson 3「助動詞」(p.18,19)に取り組む。  
左側のページに書き込みを加えたものを配信するので、それをみながら助動詞の用法の確認を行い、それが終了したら、右ページ(p.19)に取り組む。終わっている場合は、ワークの該当箇所(p.10,11)もやってみる。
- ③終了時間を目安に解答を配信するので、答え合わせを行う。

#### 【4,5,6,7組】

- ① 英語表現の教科書『Vivid』Lesson 2 の内容「現在完了形」の説明プリントを添付するので、それを参考に現在完了形の作り方、過去形との違い、現在完了進行形について復習した上で、教科書 p.10 の Check! の問題、教科書 p.11 の Exercises の問題を解いてみる。
- ② Lesson2 について、①の学習が終わったら、Lesson3 の内容「過去完了形、過去完了進行形」および「未来完了形、未来完了進行形」についての説明プリントも続けて配信するので、それを参考に上記の事項について復習したうえで、教科書 p.12 の Check! の問題、教科書 p.13 の Exercises の問題を解いてみる。
- ③ 終了時間を目安に解答を配信するので、答え合わせを行う。

## 5 学年 3 限

### 5-1 文系 理科演習化学基礎

教科書 p 26～37 を開いて、Classi にアップロードされた pdf ファイルの問題に取り組んでください（教科書は見なくてもよいです）。Classi でファイルを開けないときは、銀河学院のホームページの在校生専用ページにも同様の問題ファイルをアップロードしているので、そちらから確認して取り組んでください。

### 5-2 文系 理科演習化学基礎

教科書 p 138～141 を開いて、Classi 動画を視聴しながら学習を進めてください。Classi 動画を視聴できないときは、教科書 p 138～141 を読んで、ノートに内容をまとめてください。

5-1・2・3文系 理科演習生物基礎

教科書 p. 11~17 を読み、ワークシートに答えてください。画面上で課題を確認しノートに解答してください。解答したノートは、次に学校に登校した後の最初の生物基礎の授業で提出してください。

【ワークシート】

課題①（顕微鏡操作について述べた以下の文章の空欄に適する語句を埋めよ。選択肢がある場合は丸を付けよ。）

- ① 顕微鏡は（ ）（場所）において行う。
- ② レンズは先に（ ）レンズを、次に（ ）レンズを取りつける。  
理由（ ）ため
- ③ レボルバーをまわし（ 最高 ・ 最低 ）倍率にした後しぼりを（ 開き ・ 閉じ ）、  
（ ）を動かして視野を明るくする。
- ④ プレパラートをステージにセットする。
- ⑤ ステージを横から見て、調節ねじを回し対物レンズとプレパラートを（ 近づける ・ 遠ざける ）。次に、接眼レンズをのぞきながら調節ねじをまわし、対物レンズとプレパラートを（ 近づけながら ・ 遠ざけながら ）ピントを合わせる。
- ⑥ しぼりを調節する。高倍率の時はしぼりを（ 開く ・ 閉じる ）。
- ⑦ 低倍率でピントが合った後、レボルバーをまわして高倍率の対物レンズに変えて観察する。高倍率にすると、焦点深度は（ 浅く ・ 深く ）なる。倍率を2倍上げると視野の中に見える面積は（ ）倍になる。

課題②（光学顕微鏡のある倍率でマイクロメーターを観察したところ、接眼マイクロメーターの20目盛りが対物マイクロメーターの10目盛りと一致していた。対物マイクロメーターを外し、同じ倍率である細胞のプレパラートを観察したところ、細胞の大きさは接眼マイクロメーターの10目盛り分であった。なお、対物マイクロメーターには1mmを100等分した目盛りがついている。）

【質問①】下線部アより、対物マイクロメーターの1目盛りは何  $\mu\text{m}$  か。

【質問②】下線部イより、接眼マイクロメーターの1目盛りは何  $\mu\text{m}$  か。

【質問③】下線部ウより、観察した細胞の大きさは何  $\mu\text{m}$  か。

5-4~7文系 理科演習生物基礎

ニューアチーブ生物基礎 p.2~p.5。まとめのページや該当の教科書のページを読み、基礎チェックと練習問題を解答しなさい。残り時間が10分になったら、丸付け・直しをすること。

5-3文系 理科演習化学

リード Light ノート化学基礎の P.2~3 をノートにやってみましょう（テキストには書き込みはせずに）。終わったら丸付けをして、間違い直しまでしましょう。

5-4~7文系 理科演習化学基礎

ニューアチーブ P12~13 をノートにやってみましょう（テキストには書き込みはせずに）。終わったら丸付けをして、間違い直しまでしましょう。

次に続きます

#### 5－1 理系 物理

教科書 p 25～32 を開いて、Classi 動画を視聴しながら学習を進めてください。また、フォローアップドリル 物理 力と運動・熱と気体の p 6,7 にも取り組んでください。てこの原理としてなじみのある内容なので、取り組みやすいと思います。

Classi 動画を視聴できないときは、教科書 p 25～32 を参考にしながら、フォローアップドリル 物理 力と運動・熱と気体の p 6,7 に取り組んでください。

#### 5－3・4 理系 物理

教科書の P.30～36 を開いて、動画を見てください。動画が見られないときは、教科書の P.30～36 を読んで内容をノートにまとめておいてください。明日 5 月 8 日（金）は問題集のこの単元の部分をノートに 3 回通り解いておいてください。

#### 5－1～4 理系 生物

教科書 p 138～141 を開いて、Classi 動画を視聴しながら学習を進めてください。Classi 動画を視聴できないときは、教科書 p 138～141 を読んで、ノートに内容をまとめてください。